



五味平一議員

高校生の医療費無料化を

少子化対策に結び付くか疑問

話に力を入れている。学力の偏差値は、全国的にも良い。良いと思われることは積極的に行ってきた。

質問・・・子育て支援・地方創生を今後どのように展開し、その策には高校生までの医療無料化は無いのか。無いとすればその理由は。

質問・・・町長は過去6年間に於いて諏訪5市町村に勝るとも劣らない子育て支援は何であったかその評価は。

町長・・・A i A iへの支援要求を履行しお母さん達のコミュニティの輪が広がっている。母子通園のメンタル相談・ロタウイルスの予防接種・学童クラブの要求に素早い対応・学力向上に3名の先生を町単独でお願いしている・英語に関しては小学校1年生から2名の先生を雇い英会

年総額は。

町長・・・平成26年度は、国保・社保で778万であった。

質問・・・経済格差が進む中で今後の町長が考える子育て支援策は。

町長・・・地方創生では少子化も解消してゆくことになっている。よリ子供を産める環境を作ってゆく。出生率0・2ポイントアップを教育長がリーダーで行ってゆく。

質問・・・子育て世代の皆さんは医療の無料化を期待しているがその期待にどのように対応するのか。

町長・・・高校生の医療費無料化によって出生率0・2ポイントが上がるならば考えていく。

【その他の質問】

○旧落合小学校の後利用について

○町有地（町道を含む）境界管理について



名取久仁春議員

別荘及び園芸施設における下水処理について

合併浄化槽は届出が必要

とが義務付けられている為、チエックできる。**質問**・・・現在増えつつある農業法人が運営している園芸施設の下水処理は。

建設課長・・・農業法人に限らず、合併浄化槽を設ける場合は必ず届出が必要である。

町長・・・所有者が変わった時の管理体制をも一度検討してみたい。

建設課長・・・合併浄化槽の設置をすれば、長野県合併浄化槽協会に加入して協会員である浄化槽メーカーに管理を委託して法定点検を受けるのが最適であるが、任意加盟の為、現在協会加盟率が4割程度であり、各自治体も協会と共に加入促進を進めているところである。

町全体でみると991基の浄化槽の内、500基近くは協会に加入していないと思われる。これを機会に町として

質問・・・乙事の西田圃において最近田んぼに湧き出ている水の臭いがきつい。特に4〜5年前から顕著である。何が原因か判らない。原因は何か。
乙事の西田圃地区の工コ－ラインより上部にある別荘の戸数と下水処理方法及び管理は。

町長・・・別荘の件数は34戸で下水処理方法は合併処理浄化槽が16戸、汲み取り式が18戸である。別荘については建築確認申請書に、下水処理方法を記入するこ

の推進方法を改めて検討したい。

但し、下水処理方法が記入されているかどうかはチエックしていたが、合併浄化槽の設置となっていた場合でも本場に設置したかどうかの確認はしていなかった。

これを機会にチエック体制を見直したい。

農業法人の園芸施設については建築申請の出ない場合もあるが、農業委員会にはなんらかのアプローチがあるかと思われるので、建設課も情報を共有していきたい。

質問・・・来年春に対象の田んぼの水質試験は。
建設課長・・・現状を確認し対応を検討したい。

【その他の質問】

○レタス1000プロジェクトについて

○テレワーク事業について